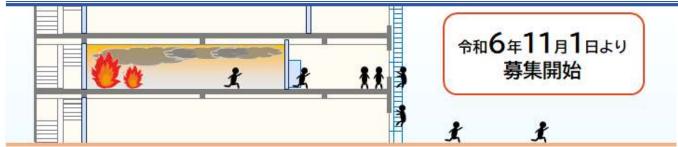


令和6年10月23日 住宅都市局建築指導課

「建築物火災安全改修事業」がスタート



令和3年大阪市北区において多数の死傷者を伴うビル火災の発生を受け、国土交通省において、 既存建築物の防火ト・避難トの安全性の向上を図るため、令和5年3月に建築物の火災安全改修を支援する 「建築物火災安全改修事業」が創設されています。

福岡市では当該補助事業を創設し、

今年度、改修工事をされるビルオーナー等の募集を令和6年11月から開始します。

1.制度の概要

(1) 補助対象建築物

- ・住宅以外の用途で、3階以上の建築物であること
- ・建築基準法第6条第1項の確認済証の交付を受けた建築物であること
- ・建築基準法その他の建築に関係する法令に違反していない建築物であること
- ・火災時に多数の者に危険が及ぶ恐れがある建築物として、次に掲げる要件のいずれかに 該当するもの
 - (イ) 直通階段が1つである建築物であること
 - (ロ) 直通階段等の竪穴部分が防火・防煙区画化されていない建築物であること

3F (イ)直通階段1 2F 1F

·不燃性能·遮煙性能

・開放後に自動で閉鎖

準耐火構造又は不燃材料

煙感知器連動の随時閉鎖式

・常時閉鎖式又は

・避難器具を設置

(ロ)竪穴区画無し

(2) 補助対象工事

次の火災安全改修に要する費用

- ①直通階段の増設
- ②避難上有効なバルコニーの設置
- ③退避区画の設置
- ④直通階段などの防火・防煙区画の設置
- ※改修の結果「火災安全改修ガイドライン」に 即したものになること

①直通階段の増設 ③退避区画の設置 4直通階段などの 防火·防煙区画化 遮炎·遮煙性能 を有する 火災場所 避 防火壁·防火戸 区 の設置 【開口部】 ②避難上有効なバルコニーの設置

(3)補助額

対象工事費用の 2/3 かつ下記上限額以内(n階:改修を行うフロア数)

改修内容	補助上限額
全体 (①~④の合計)	150 万円 × n階
①直通階段の増設	140万円 × (n-1)階
②バルコニー設置	80 万円 × n 階
③退避区画設置	100万円 × n箇所
④竪穴区画設置	50 万円 × n 箇所

2.福岡市ホームページ

【公開】令和6年10月23日(水)

[URL] https://www.city.fukuoka.lg.jp/business/ kenchiku/1.html



【問い合わせ先】

住宅都市局建築指導部建築指導課

担当:松尾、山崎

電話 092-711-4573 (内線 3452)